真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	特別支援に係る専門家派遣事業	担当課・係	健康福祉部　保育課　保育所
政策名　No	2　「笑顔づくり」～安心と元気アップ！～	関連するSDGs･DX	
施策名　No	1　子育て支援の充実		

成果指標	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
	真岡市で子育てしたいと思う親の割合	%	98.5					維持

事業内容

公立保育所（真岡、中村、西田井、物部）において、臨床心理士及び作業療法士による助言や指導や保護者面談を実施し、障がいの早期発見・早期療育により、児童の健全育成を支援するとともに、保育士の支援体制を整え、保育の質の向上を図ることを目的に令和２年度より実施。

年々増加傾向にある特別な支援を必要とする児童に対する専門家からの指導、助言事業。
・臨床心理士派遣事業　4保育所×11か月＝44回
・作業療法士派遣事業　4保育所×2回＝8回

前年度の課題（Check）

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業
臨床心理士派遣（4保育所）46回
作業療法士派遣（4保育所）8回
保育所からの相談児童数　延107名
臨床心理士から助言・指導を受けた児童数　延143名
作業療法士から助言・指導を受けた児童数　延 30名
臨床心理士等による保育士研修会の実施

【2】結果と課題（Check）
定期的な臨床心理士、作業療法士の派遣を実施することができた。
増加傾向にある特別な支援が必要な児童に対し、どのように適切な保育を実施していくかが課題である。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
保育士全体の資質向上を図るため、毎年研修会の実施を継続していく。

(2) 長期的な計画で検討すること